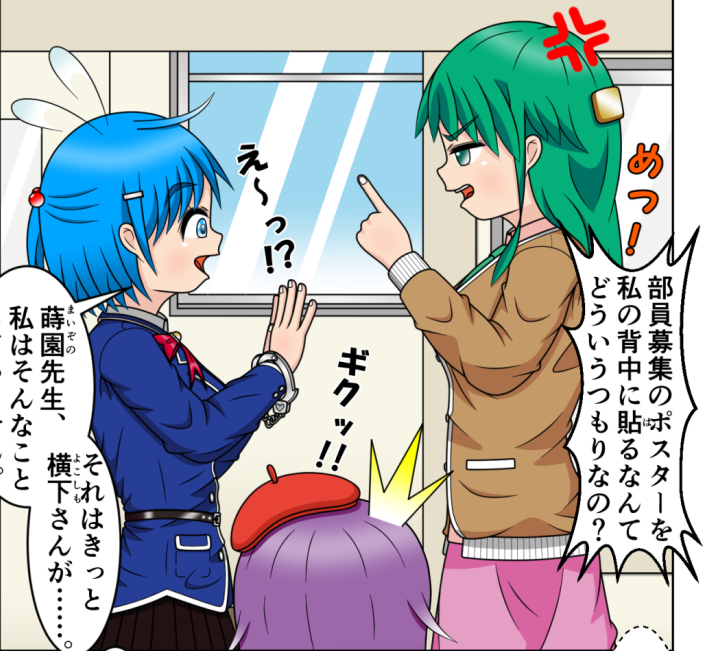


**女子高生知財部長
野々立知納子の
知財な日常**

第10条：
自然法則は全体として
利用しなくちゃ！
お話は署で伺います。
制作：湘浜高校知的財産部
(仮)



えっっ!?
ギクッ!!
それはきつと
横下さんが...
私はそのこと
していません。

めっ!
部員募集のポスターを
私の背中に貼るなんて
どういふつもりなの?



少し難しい話なので、
お叱りはまた今度...

犯人役と警官役をつないで
相性のレベルを測る玩具で、
特許の話をしているんです。

まあ特許...



おいベレー、まいまいが
怒るのを初めて見るぞ。

あらっ、可愛い
フレスレットね♡

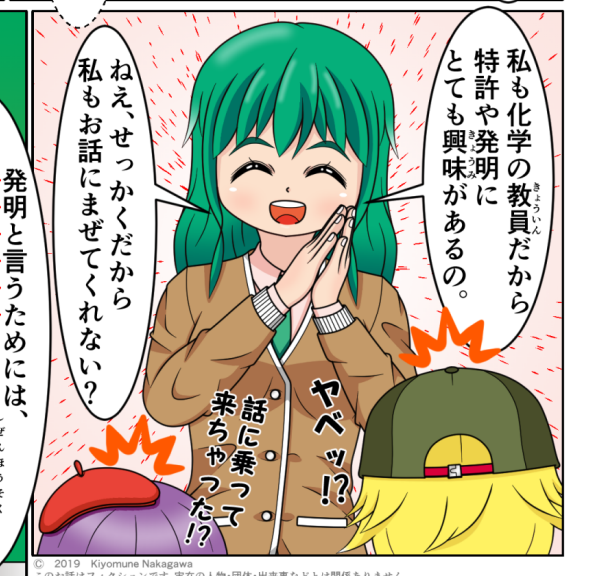
まずは、話をこまかして
すぐ帰ってもらおう。



パァンツ!!
の意味
知って?

逆に言うと、アイデアに
自然法則を利用してない部分
あっても発明と言えるのね。

大歓迎です。
発明と言うためには、
アイデア全体として自然法則を
利用している必要があります。



ねえ、せっかくだから
私もお話にまかせてくれない?

私も化学の教員だから
特許や発明に
とても興味があるの。

ヤベツ!!
話に乗って
来ちゃった!?

© 2019 Kiyomune Nakagawa
このお話はフィクションです。実在の人物・団体・出来事などとは関係ありません。



Bingo!

でも、神経衰弱のルールは、人間が決めたルールだから、自然法則ではないわね。

裏返しのカードを2枚めくって、同じ数のカードなら取れるんだろ。取ったカードの多い人が勝ちだ。



ごめんごめん。

「神経衰弱」は知っているよね。

じゃあ、トランプで分かり易く説明するよ。

急に難しい話をしたから、ベレーがショートしたぞ!



このカードにとって神経衰弱のルールは、少ししか関係がないんだ。

正解! 光るカードの目的はカードの位置を覚え易くして神経衰弱の練習をすることだよ。



ビカツ!

知納子とおそろいだ!

じゃあ、めくったカードの数に一致する数のカードが光るなんてアイデアならどうかな?



一番右下が光った。一番右下が光った。

例えば、さっきの光るカードの位置を繰り返し唱えることで、これを覚える方法はどうかかな?

こんな感じでね。

ううん。アイデア全体としてみたときに、自然法則を利用していないと発明とは言えないの。



それじゃあ、アイデアに自然法則を利用している部分がありさえすればいいのかわ?

まあ、練習用の光るカードならアイデア全体としてみれば、自然法則を利用しているわけだ。

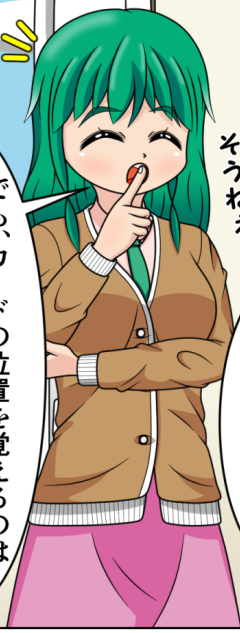


だから、アイデア全体でみると、自然法則を利用していないのです。

ところで……

さすが先生!! このアイデアのポイントはこのアイデアの位置を覚えるという「カードの位置を覚える」という人の頭脳の働きにあります。

でも、カードの位置を覚えるのは人の記憶に関する問題であって自然法則とは関係ないわね。



そうねえ……



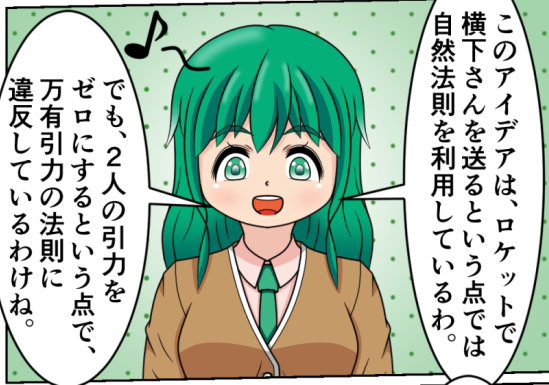
うん 光るカード自体は自然法則を利用しているんですよね。



私をスリナムに送っても2人の引力はゼロにならないはずだよね♥

だ・か・ら

どんなに遠く離れても私と知納子の間には万有引力の法則が働いちやうんでしょ。



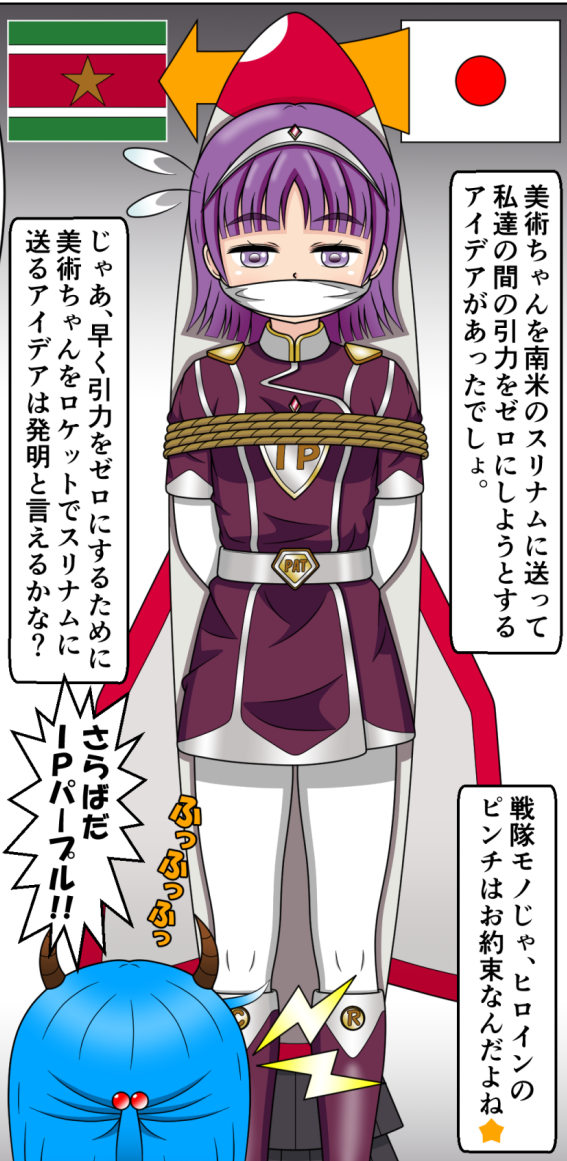
でも、2人の引力をゼロにするという点で、万有引力の法則に違反しているわけね。

このアイデアは、ロケットで横下さんを送るという点では自然法則を利用しているわ。



こういってアイデアも発明とは言えません。でも、ロケットは用意しておくよ美術ちゃん♥

つまり、このアイデアは「自然法則に反する要素」を含んでしまっているんです。



美術ちゃんを南米のスリナムに送って私達の間の引力をゼロにしようとするアイデアがあったでしょ。

じゃあ、早く引力をゼロにするために美術ちゃんをロケットでスリナムに送るアイデアは発明と言えるかな?

さらばだIPパイル!!

戦隊モノじゃ、ヒロインのピンチはお約束なんだよね★

STOP!
著作権
結論として、そのLLCCは
自然法則を利用しているの?
ラフレベルカウンターカズ

まず、これを装着した2人の
血圧なんかのデータを集める
ための装置があるでしょ。
そして、そういったデータを
解析するための装置として
スマートフォンもあるぞ。

LLCCは、ソフトウェアを
利用しているアイデアだね。
ちよっと考えてみようか。

をら!

えっ!?
先生、それって
どういう意味ですか?
ガシッ!
ポストターの件は、蒔園刑事が
生徒指導室でじっくり
取り調べてあげるわ。さあ来るのよ。
さよなら
1Pブルー

つまり、ソフトウェアが
装置の制御や情報の処理を
具体的に実行しているのです。

その2つの装置が関わり合って
2人の相性のレベルを判定する
という目的を達成できるのね。

だから、LLCCは
全体として自然法則を
利用しているよ!
おっしゃ!!
発明の1つ目の条件を
満たしているんだな。

おそろ
おそろ
それじゃあ、自然法則の話も
終わったので、先生もそろそろ
職員室に戻った方がいいかと...
私と野々立さんの
あらっ!? お巡りさんごっちは
これから始まるのよ。

第11条に続く